日本天文学会2027年春季年会のお知らせ

2027年春季年会は，2027年3月8日(月）から3月11日(木）までの4日間，ソニックシティ（埼玉県さいたま市）にて開催を予定しております．参加方法の詳細については，tennetや年会ホームページで随時お知らせいたしますので，注視していただくようお願いいたします（https://www.asj.or.jp/jp/activities/nenkai/）．

開催にあたっての注意事項

・遠隔地から参加していただけるよう，現地およびオンライン（ベストエフォート）のハイブリッド開催を予定しています．
・参加申込，講演申込，支払等には，大会プラットフォーム（名称：らくらくカンファレンス）を使用します．
・現地受付の際には，大会プラットフォームのマイページに表示されるQRコードの提示が必要です．参加費のお支払いを済ませてから受付にお越しください．

（1）年会参加費，講演登録費について

・年会参加費

参加区分	価　格	課税区分	備　考
正会員 学生	2,000円	不課税	大会プラットフォーム上でご精算ください
正会員 一般	5,000円		
準会員	5,000円		
賛助会員	5,000円		
非会員	5,000円（税込）	課　税	

・講演登録費

参加区分	価　格	課税区分	備　考
正会員 学生	2,000円※	不課税	※1講演につき．参加費の支払も必要です
正会員 一般			
準会員			
非会員	5,000円（税込）	課　税	企画セッションのみ受付

お支払いいただいた費用は，原則として返金いたしかねます．

・支払期間

●講演登録費：2026年11月26日(木）正午～12月17日(木）正午
講演者の方は，上記期間内に大会プラットフォーム上で，講演登録費と年会参加費の両方をお支払いください．お支払いがない場合，講演登録は取消となりますのでご注意ください．

●年会参加費：2027年2月8日(月) 正午～3月11日(木) 正午
聴講のみの方は，会期中でも参加申込・支払いは可能ですが，原則として会期前にお申し込みください．申込先URLは，後日，年会ホームページでお知らせいたします．

・支払方法

●**原則クレジットカード支払です．**
※クレジットカード決済代行サービスとしてStripeを利用しております．
※取り扱いカードは，VISA, MasterCard, JCB, AMEX, DINERSです．
※クレジットカード支払が困難な場合は，支払期間内に銀行振込をご利用ください．振込先口座はシステムよりご案内いたします．なお，入金確認に時間を要する場合がございますので，余裕を持ってお申込みください．

●領収書・参加証明書
大会プラットフォームからダウンロードが可能です．会期終了後，1ヶ月以内にダウンロードをお願いします．

●講演予稿集
紙版の発行は，2026年春季年会をもって終了いたしました．オンライン版の予稿は，2027年2月下旬頃に年会ホームページ上で公開する予定です．

(2) 受付期間
年会に関する主な受付期間・締切は以下のとおりです．

事　　項	受付期間・期限（日本標準時）	関連項目
講演申込	2026年11月26日(木)正午～2026年12月10日(木)正午	(3), (4), (5)参照
講演登録費支払	2026年11月26日(木)正午～2026年12月17日(木)正午	(1) 参照
参加申込・支払	2027年2月8日(月) 正午～2027年3月11日(木) 正午	(1) 参照
複数講演の順序指定	2026年12月17日(木) 正午まで	(6) 参照
ポストデッドライン・ペーパー	2027年2月18日(木) 正午まで	(7) 参照
最新情報コーナー	2027年2月18日(木) 正午まで	(8) 参照
講演の変更など	わかった時点で直ちにご連絡ください	(9) 参照
特別セッションの企画 招待講演・特別講演の講演者推薦	2026年11月26日(木) 正午まで	(10) 参照
正会員用展示ブース	2026年12月10日(木) 正午まで	(11) 参照
旅費一部補助	2026年12月10日(木) まで	(12) 参照
各種の会合申込	2026年12月24日(木) 正午まで	(13) 参照
保育室の利用申込	2027年2月12日(金) 正午まで	(14) 参照
懇親会の申込	2027年2月15日(月) まで	(15) 参照

(3) 分野と「企画セッション」

・講演分野は次の16分野です.

M.太陽，N.恒星・恒星進化，P1.星・惑星形成（星形成），P2.星・惑星形成（原始惑星系円盤），P3.星・惑星形成（惑星系），Q.星間現象，R.銀河，S.活動銀河核，T.銀河団，U.宇宙論，V1.観測機器（電波），V2.観測機器（光赤外・重力波・その他），V3.観測機器（X線・γ線），W.コンパクト天体，X.銀河形成・進化，Y.天文教育・広報普及・その他

・「企画セッション」は次の2件です．○印は世話人代表者です.

Z1.「3学会合同 プラズマ宇宙物理」（略称：プラズマ宇宙）

世話人：○鈴木建（東京大学），新田伸也（筑波技術大学），庄田宗人（東京大学），松本洋介（千葉大学），松清修一（九州大学），銭谷誠司（オーストリア科学アカデミー），川面洋平（宇都宮大学），岩田夏弥（大阪大学），辻井直人（東京大学）

Z2.「超小型衛星が拓く宇宙観測のフロンティア」（略称：超小型衛星）

世話人：○玉川徹（理化学研究所），榎戸輝揚（京都大学），坂本貴紀（青山学院大学），中川貴雄（東京都市大学），谷津陽一（東京科学大学），米徳大輔（金沢大学）

・企画セッションは，世話人から依頼される講演と通常の講演，議論の時間などから構成され，その割り振りは世話人が決めます．講演者は世話人に対して講演申込を行います．tennetなどに流れる世話人からのアナウンスに注意し，参加登録・支払等に際しては，世話人からの指示に従ってください.

(4) 講演の形式

・以下の3種類を予定しています.

a：口頭講演（9分間の口頭発表と3分間の質疑応答）

b：ポスター講演・口頭発表付き（ポスターと3分間の口頭発表）

c：ポスター講演・口頭発表なし（ポスターのみ）

※講演時間は，講演数によって変更する場合があります.

・講演者1人あたりの講演数は最大3件です．また，a講演は1人1講演までとし，3件目の講演はc講演（ポスターのみ）に限ります.

・講演は現地で行っていただくことを想定していますが，オンライン講演も受け付ける予定です（ベストエフォート）．開催地および運営の負担を減らすため，子育てや介護など特別の理由がある場合以外は，現地での講演をお願いいたします.

・ポスターは現地会場での掲示に加え，Web上でも公開を予定しています.

・実施方法の詳細については年会ホームページに掲載いたします.

(5) 講演の申込方法

・講演申込は，大会プラットフォームにて受け付けます.

・通常セッションの講演は，会員（正会員・準会員）に限ります．非会員の方が通常セッションで講演を希望される場合は，講演申込前に学会への入会申請を行ってください．詳細は年会ホームページを

ご確認ください.

・年会直前に行われる記者会見の参加申込も同時に受け付けいたします.

※締切日時：2026年12月10日(木) 正午　を厳守してください．締切日時を過ぎた申請は原則として受け付けません．また，締切当日のトラブルには対応できない場合もありますので，できるだけ前日の夕方までに投稿されることをお勧めします.

※講演は完成度の高いものに限ります．予稿は広範な読者が読むことを想定し，(i) 十分な背景説明を行うこと，(ii) 研究内容や結果・考察について具体的記述を含めること，の2点を心がけてください．これらに留意すれば，大抵は400文字以上の予稿になるはずです．以上のような配慮に欠ける極端に短い予稿など，不適切な講演申込は受理しない場合があります.

※提出された予稿は，2027年2月下旬頃に公開する予定です．公開後は講演の内容がメディアによって紹介されることもありえます．出版前の論文，特許に関係した論文等の講演をする場合などは，十分ご注意ください.

※講演者は，必ずしも筆頭著者である必要はありません．講演登録費はこの講演者が申込時に支払ってください.

※講演予稿の「キーワード」は，Y分野以外は，下記のPASJ Keyword listを使用いただきますようお願いします.

https://academic.oup.com/pasj/pages/Pasj_Keywords

(6) 複数講演の順序指定

・グループ等で複数の講演を指定した順序で続けたい場合は，講演申込後，期限内に年会ホームページのWebフォームから申請してください．折り返し，確認メールをお送りします.

・講演日時に関する要望は一切受け付けられません.

・b講演は2時間のセッションの最後にスケジュールする予定です．順序指定にa講演とb講演が含まれる場合は，b講演を最後に並べてください．ご希望に添えない場合もありますのでご承知おきください.

(7) ポストデッドライン・ペーパー（PDL）

・PDLは，緊急性・トピックス性に富んだ内容について，通常の講演申込の〆切後にも講演を受け付ける制度です．約半年後の次の年会まで待つことができない明確な理由（個人・グループの事情は不可）が必要です.

・申請される場合は上記の理由を明記の上，年会実行委員会までお問い合わせください．申請いただいた内容は年会実行委員会で審査し，受理の可否を判断いたします．なお，通常の申込よりも受理の基準がかなり厳しくなります.

・PDLの講演形式は，原則，cポスター講演・口頭発表なし（ポスターのみ）になります．ただし，プログラムに余裕がある場合は，bポスター講演・口頭発表付き（ポスターと3分間の口頭発表）も可能です．希望する形式を記入してください.

・PDLの受付期間を過ぎた後の申請については，年会実行委員会にご相談ください.

・日本天文学会年会における発表は，PDLも含め天文学会員に限られているため，非会員の方は天文学

会員になる必要があります．PDLの審査に加え，会員になる手続きにも時間を要しますので，PDL申請を考えている非会員の方は，まず年会実行委員会にお問い合わせください．

（8）最新情報コーナー

・最新の情報を掲示するコーナーを設けます．通常の講演に相当する内容で，本年会で公表する緊急性のないものは最新情報として受け付けません．また，最新情報は年会での講演とはなりません．予稿集等にも掲載されません．発表の形式はポスターのみです．
・掲示を希望する場合は，掲示内容の概要と掲示者の情報を年会実行委員会に事前に申請してください．
・スペースが無くなれば受け付けを終了することがあります．

（9）講演のキャンセルや変更

・申し込んだ講演については，年会実行委員会の承認なくキャンセルすることはもちろん，登壇者，講演題名，講演著者，講演内容も変更することはできません．
・やむをえず講演をキャンセルしたり，登壇者を変更したりする場合は，共著者の承諾を得た上で，年会実行委員会にて承認の手続きが必要になります．キャンセルや変更を希望する理由を添えて，原則講演者（登壇予定の方）が速やかに年会ホームページのWebフォームから申請してください．ただし，キャンセルは極力避け，可能な限り代理登壇者を立ててください．なお代理登壇者は原則学会員（正会員・準会員）とします．会期中，直前の申し出は承認できない場合があります．
・講演申込後に講演をキャンセル等しても，講演登録費および参加費の返金は行いません．
・講演の申込時に，筆頭著者と講演者を別にすることはできます．筆頭著者は「講演予稿集」の講演者リストの先頭に記され，申込時の講演者（登壇者）は「年会プログラム」で確認することができます．

（10）特別セッション・特別講演・招待講演

・多くの会員が関心を持つ話題について，特別セッションを開くことができます． 原則として同時に他のセッション等を行いません．また，多くの会員が興味を持つテーマについて講師を依頼する「特別講演」や「招待講演」も時間が確保できれば行います．これらについては，年会実行委員会にご相談ください．

（11）正会員用展示ブース

・正会員用の展示ブースのスペースを設けます．展示を希望される場合は，ブース名・趣旨・世話人（正会員3名以上）を記載して，期日までに年会実行委員会までお申込ください．面積は1区画2×2 m〜3×3 m（開催地の事情により異なる），展示費は50,000円です．
・賛助会員の皆様への展示案内は，別途郵送いたします．

（12）旅費一部補助

・日本天文学会では，正会員（学生）に年会出席旅費（交通費）の一部補助を行っております．希望者は，年会のWebページhttps://www.asj.or.jp/jp/activities/expenses/travel_grant/ をご覧ください．
・オンライン講演の場合，補助はありません．

（13）年会時の各種会合

・会合などのために講演会場などを使用したい場合には，年会実行委員会が承認の上，部屋を使用できます．年会ホームページのWebフォームからお申込ください．
・会合が開けるのは，会期中の昼休み時間に限ります（時間厳守）．並行して午後のセッション準備が行われますのでご留意ください．午後のセッション開始の15分前を目処に会場を明け渡すようご配慮ください．プロジェクターを含む機材やネットワークのサポート（Wi-Fi機器の貸し出し等を含む）は行いません．また，部屋の人数にも制限があることをご了承ください．

（14）年会会期中の保育室

・保育室を設置する予定です．詳細は年会のWebページに掲載します．不明な点は年会実行委員（保育室担当）へe-mail（ nenkai-hoiku@asj.or.jp ）でお問い合わせください．

（15）懇親会

・懇親会は，年会2日目にあたる2027年3月9日(火）夜に，ザ マークグランドホテル（THE MARK GRAND HOTEL）にて開催予定です．
・会費は日本天文学会員・非会員共に，一般9,500円，学生6,500円の予定です．参加申し込みの締め切りは日本時間2027年2月15日(月）正午を予定しています．それ以降の参加申し込みは，原則，受け付けません．
・懇親会会場の規模等の都合で，参加人数は一般110名〜140名程度，学生は80名までとさせていただきます．
・詳細は，後日tennetでお知らせします．

（16）連絡先

◆年会実行委員会　　e-mail： nenkai-committee@asj.or.jp
委員長　和泉究（年会実行理事・宇宙航空研究開発機構）
電話：070−1170−2758

年会係　田口谷怜奈（日本天文学会）
〒181−8588　東京都三鷹市大沢2−21−1　国立天文台内　日本天文学会
電話：0422−31−5488　　FAX： 0422−31−5487　e-mail： nenkai@asj.or.jp

◆開催地組織委員会　　e-mail： asj2027a_loc@gr.saitama-u.ac.jp
ホームページURL: https://www.oai.saitama-u.ac.jp/asj2027/
委員長　寺田幸功（年会開催地理事・埼玉大学）
〒338−8570　埼玉県さいたま市桜区下大久保255　埼玉大学 大学院 理工学研究科
電話：048−858−3365

年会開催期間（2027年3月8日〜11日）の連絡先は，プログラムおよび予稿集に掲載します．
年会ホームページ：https://www.asj.or.jp/jp/activities/nenkai/

和泉究（年会実行委員長）